

## 第16回 千葉県南部地区インタークラブフレンドリーマッチ

開催日：11月3日(祭)

開催コース：千葉夷隅ゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

### ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)  
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
  - (a) 修理地
    - (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
  - (b) 動かさない障害物
    - (1) 排水溝
    - (2) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭は除く)
    - (3) 障害物によって囲まれた花壇
    - (4) 道路に隣接するわだちはその道路の一部とみなす。
    - (5) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
    - (6) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
3. ペナルティーエリア(規則 17)  
南7番ホールにあるペナルティーエリアの中に球がある場合(見つかっていない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で：
  - ・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、
  - ・追加の選択肢として、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。
4. 不可分な物  
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
  - (a) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。
5. クラブと球の規格
  - (a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
  - (b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていないといけない。  
このローカルルールの違反に対する罰：失格
6. ゴルフシューズ  
ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない。  
伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋏を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。  
このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照
7. プレーの中断と再開(規則 5.7)
  - (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)  
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。  
このローカルルールの違反に対する罰：失格  
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。
  - (b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)  
規則 5.7 b. c. d に従って処置すること。
  - (c) プレーの中断と再開の合図  
即時中断：1回の長いサイレン  
通常の中断：3回の短いサイレン  
プレーの再開：2回の短いサイレン  
と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
8. 練習  
ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。  
終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面を

こすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。  
このローカルルールの違反に対する罰：違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する（プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす）。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- ローカルルール 6 項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2 a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
- アラート（全国瞬時警戒システム）や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします。（ローカルルール 6 項参照）。落ち着いて直ちに避難してください。
- 打放し練習場においては 1 人 1 タッチ（25 球）を限度とする。

競技委員長 佐久間 淳

距離表

A クラス（青ティ） 南→西コース 6, 649 y

	HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
南コース	YARDS	547	402	357	167	374	347	170	416	498	3,278
	PAR	5	4	4	3	4	4	3	4	5	36
西コース	YARDS	358	517	410	167	382	380	430	174	553	3,371
	PAR	4	5	4	3	4	4	4	3	5	36

B クラス（黒ティ） 東→南コース 6, 973 y

	HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
東コース	YARDS	374	381	191	421	415	206	512	444	551	3,495
	PAR	4	4	3	4	4	3	5	4	5	36
南コース	YARDS	575	412	379	188	403	364	207	436	514	3,478
	PAR	5	4	4	3	4	4	3	4	5	36